かめおか共創支援プロジェクトビジネスチャレンジ事業募集要項

1. プログラムの目的

亀岡市内外の若者を対象に企業課題や亀岡市の地域課題の解決をテーマとして、ビジネスアイデアを検討・実行するビジネスチャレンジプログラムを開催します。

将来起業することに興味がある人や、地域のために新たなチャレンジをしようとする若者を応援 します!

2. プログラムの内容

(ア)プログラムの大きな特徴4つ

- ① 仲間と考えたビジネスアイデアを"実現"できます
 - ・アイデアで終わらずビジネスの実証までを専門家や事務局メンバーが伴走支援します。(あくまで実証です。必ず起業を求めるプログラムではありません)
 - ・実証に必要な費用も事務局が用意しているので、自身の負担なく挑戦できる環境が整備 されています。
 - ・プログラムの最後には、市長をはじめ地域の人にプレゼンする機会 (成果報告会) も用意しています。皆さんのアイデアを多くの人に知ってもらいましょう!

② 専門家によるビジネス講座を受講することができます

- ・月1回程度集合研修を行いビジネスを考える上で参考になる手法や事例の紹介、また成 果報告会に向けた効果的なプレゼン方法の指導を行います。
- ・起業する・しないに関わらず、社会人として働く上で参考となる知識を得ることができます。

③ 多様なメンバーが参加しています

- ・多様な学校/職場、年齢の方が参加します。様々な得意分野や経験を持つメンバーが集まる希少な環境で、多くの刺激を受けて、自分の視野を大きく広げてください。
- ・参加者以外にも多様な支援者(亀岡市、起業家、地元金融機関・企業等)や本プログラムの卒業生と繋がることができます。

④ 地域や起業のリアルな課題に触れることができる

- ・皆さんに取り組んでいただくテーマは、今まさに、企業が抱えている課題や、地域が抱えている課題です。課題を抱える当事者から生の声を聞いたり、現場を見たりすることにより、社会の捉え方をアップデートし、将来社会に出る際の良い経験にしてください。
- ・課題を解決することにより対価を得る、というビジネスの本質を一緒に学びましょう。

(イ)活動内容

参加者は、グループにて(ウ)活動テーマに沿ったビジネスアイデアの立案・実行を行いま す。プログラムの流れは以下の通りです。

各グループには以下のサポートを提供し、ビジネスアイデアの検討・実行を支援します。

プログラム内容

プログラム内台	
1.オリエンテーション	プログラム参加者全体の初回顔合わせ、またプログラムの
(6月7日(土)午前)	説明等のためにオリエンテーションを開催する。
(3)3 . [(2) 1133)	※原則対面実施
	<概要>
	- ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
	プログラムに参加するにあたってのお願い事項の説明
	テーマに関するキーマンからのプレゼンテーション
	希望するテーマへのアンケート配布
2. 第 1 回集合研修	プログラムを始めるにあたり、「なぜ起業するのか?」「起
(6月7日(土)午後)	業して何を成し遂げたいのか?」という起業家マインドを
	知っていただく。また、参加者同士の理解を一層促す。
	※原則対面実施
	<概要>
	◆チームになるための自己紹介・対話ワークショップ
	• デームになるための自己紹介・対話ソークショック • 若手起業家からの講話と意見交換
2 签 2 回传 人工版	111111111111111111111111111111111111111
3.第2回集合研修	グループワークを進めるにあたり、必要となるビジネスス
(6月中下旬を予定)	キルを獲得する。
	※原則対面実施
	<概要>
	• 事業化プロセスについての講義(仮説構築と効果検証/
	顧客インタビュー/収支計画の作成/競合分析 等)
	グループに分かれたワークショップ
4. 合宿(2日間)※土日	グループごとに分かれて、選択したテーマについての理解
(7月26日(土)~27日	を深める。また、何のために、何をするのか、方針を定め
(日))	3.
	※対面実施のみ
	<概要>
	Dayl ・グループメンバーでの自己紹介
	・テーマを提供する企業との顔合わせ
	・テーマに関連する場所や人を訪れる
	Day2 ・ビジネスアイデアを考える基本を学ぶ
	・グループでビジネスアイデアを検討する
5. グループワーク	グループでどのようなビジネスチャレンジを行うのか計画
(7月27日~翌年1月末)	を立てて実行する。
(1)1 11 H 37 T 1)1/V)	<概要>
	^Mx
	面でミーティングを実施
	• ビジネスアイデアの実行に向けて計画作成や計画作成
	に必要な事前調査を実施
	ビジネスアイデアを実行・検証
	※実行費用を一定金額用意
·	

6. 第 3 回集合研修 (10 月 18 日)	中間報告・成果報告に向けて、自らの取組を効果的・効率 的に伝えるピッチについて学んでいただく。 ※原則対面実施 <概要> ・ピッチについての講義 ・グループに分かれたワークショップ
7.報告会 (11月8日(土)、2月26 日(木))	グループワークの進捗を全体で確認するための中間報告会と、グループワークの成果を報告していただく成果報告会を開催する。 <概要> ・ 中間報告会(11月8日) 各グループのこれまでの取組状況を共有し、先輩起業家や各支援者からフィードバックを貰う ・ 成果報告会(2月26日) グループごとに、市長に対してこれまでの取組状況をプレゼン(一般の方も参加予定)

(ウ)活動テーマ

参加者には、以下の3つのテーマから任意で1つのテーマを選択し、ビジネスチャレンジに取り組んでいただきます。

※<u>テーマごとにグループを作ります。必ずしもご希望のグループとならない可能性もあるので</u> <u>ご了承ください。</u>

- ① 【雇 用】 少子化・高齢化、人口減少が進行している中で、地元企業が新たな活力を得るためにも、また若者の雇用の場の創出のためにも、地元企業と学生の接点をどのように効果的に生み出していくか
 - ・テーマを出していただいた団体:オープンイノベーションセンター・亀岡(OICK)

オープンイノベーションセンター・亀岡(OICK)のご紹介:地域企業が抱える課題を解決するために複数分野の専門家が集まって取り組む場と機会を作りだすことを使命として、亀岡市、亀岡商工会議所、京都先端科学大学が連帯して、技術相談や人材育成、研究開発支援等を提供しています。

団体公式 HP:https://oick.kuas.ac.jp/

- ・テーマに基づいた取組内容 (例):地域の若者が地元就職への関心を高めるような工夫 を施した持続可能性のある (収益性のある) イベントを開催する。
- ② 【にぎわい創出/市民サービスの向上】 顔認証 ID プラットフォーム「FreeiD(フリード)」を利用し、市内での交流促進によるにぎわいづくりや、市民サービス向上のための 仕組みづくりをどのように実現できるか
 - ・テーマを出していただいた企業: DXYZ 株式会社 (所在地:東京都)

DXYZ 株式会社のご紹介: DXYZ が開発提供する FreeiD は、顔だけで、「暮らす・働く・遊ぶ」をつなぐ顔認証 ID プラットフォームです。財布、身分証等のあらゆる ID を顔に統合し、1度の顔登録で入退、決済、本人確認を利用可能にします。

| 企業公式 HP:https://dxyz.co.jp/company/

・テーマに基づいた取組内容(例):市内で実施するイベントや市内施設等へ DXYZ 株式会 社の顔認証システムを導入することで、老若男女誰でも買い物や受付などを「顔ダケ」で 利用可能にし、にぎわいづくりや市民サービス向上に関する導入効果等を検証する。

- ③ 【環 境】 持続可能な循環型のまちづくりが期待される中、地元企業から出てしまう廃 材を活用して、どのように新しい価値をつけて生かすことができるか
 - ・テーマを出していただいた企業:星和電機工事株式会社(所在地:亀岡市)

星和電機工事株式会社のご紹介:地元である京都府亀岡市を中心に電気工事業を実施しています。地域活性化のため、企業から出る廃材を活用した子供向けおもちゃを創作したり、地域の交流を促す施設づくりに着手したりするなど、新しい取組に挑戦しています。

企業公式 HP:https://seiwa-dk.co.jp/about/

・テーマに基づいた取組内容(例):星和電機工事株式会社が保有する様々な廃材を活用 して、自らの工夫で新しい価値を付加した上で商品化し、販売する。

(エ)活動場所

サンガスタジアム by KYOCERA 内のコワーキングゾーン他亀岡市内各所

(オ)スケジュール

プログラム全体のスケジュールは以下の通りです。

日程	内 容
~令和7年5月23日(金)	参加申し込み受付
~令和7年5月30日(金)	選考結果通知
令和7年6月7日(土)午前	オリエンテーション
令和7年6月7日(土)午後	第1回集合研修
令和7年6月13日(金)	参加同意書提出期限
令和7年6月中旬~下旬	第2回集合研修
令和7年7月26日(土)~ 7月27日(日)	合宿
令和7年7月27日(日)~1月末	グループワーク及びアイデアの実行
令和7年10月18日	第3回集合研修
令和7年11月8日(土)	中間発表
令和 8 年 2 月 26 日 (木)	成果報告会

(カ)参加費用

プログラムで受けていただく講習や交通費は無料です。

3. 応募方法

(ア)応募締切

令和7年5月23日(金)まで

(イ)募集人数

20 人程度

(ウ)応募要件

以下の基準をすべて満たす方

- 30歳未満の方(高校生、専門校生、大学生、若手社会人等)
- 亀岡市内で実施する以下のプログラムに参加できる方(グループワーク以外は現地参加必須)
 - ▶ 令和7年6月6日に開催される初回オリエンテーション
 - ▶ 令和7年7月26日、27日に開催される合宿
 - ▶ 令和7年6月中旬~下旬、10月18日に開催される集合研修
 - ▶ 令和7年11月8日に開催される中間報告会
 - ▶ 令和8年2月26日に開催される成果報告会
 - ▶ 月3~4回程度開催されるグループワーク

(エ)応募手続き

下記リンク先より必要事項をご入力の上、送信をお願いします。

・ 応募フォームはこちら

4. 選考・参加者決定

(ア)書類審査

応募人数に応じて、エントリーフォームに記載いただいた内容をもとに、ビジネスプログラム参加者の「熱意」をみて選考を行います。選考通過者には5月30日(金)までに選考結果を通知します。

(イ)参加同意書の提出

選考結果の通知を受けた方には参加同意書をお送りします。期日までに提出いただき、同意書 の受領をもって、参加を確定します。

5. その他

- (ア)ビジネスチャレンジプログラムにて考案したビジネスアイデア等の知的所有権については亀岡市、事務局であるデロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社、メンターには帰属しません。
- (イ)申込の際に記入いただいた個人情報を含む応募情報は、亀岡市、事務局であるデロイトトーマ ツファイナンシャルアドバイザリー合同会社の他、かめおか共創支援プロジェクトビジネスチャ レンジプログラム事業関係者に対して、当事業の実施に必要かつ相当な範囲で開示及び使用させ ていただくことに同意いただく必要があります。

- (ウ)プログラム開催中、亀岡市やデロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社が参加者の写真・動画を撮影することがあります。撮影された写真や動画は亀岡市広報誌やホームページへの掲載の他、プログラムの宣伝材料、ソーシャルメディア、パンフレットなどへの掲載、プログラムアーカイブおよび報告書作成の目的に利用されることに同意いただく必要があります。
- (エ)プログラムの内容・スケジュールは現時点での予定であり実際のプログラム進行に合わせて変更となる可能性があります。

6. 問合せ先

ご不明点等ございましたら以下事務局までご連絡ください。 かめおか共創プロジェクト事務局: kameoka_cocreation2025@tohmatsu.co.jp